脚-身体比率 (LBR) が身体形状の魅力に及ぼす影響 (2)

○喜入暁¹・越智啓太²

(¹法政大学大学院人文科学研究科・²法政大学文学部)

キーワード：脚-身体比率 (LBR) 魅力 身体形状

The effect of leg-to-body ratio (LBR) on attractiveness of body shape (2)

Satoru KIIRE¹ and Keita OCHI²

(¹Graduate School of Humanities Hosei University, ²Hosei University Faculty of Letters)

Key Words: leg-to-body ratio (LBR) attractiveness body shape

目 的

私たちは人の外見の様々な特徴から外見的な魅力度を判断する。本研究では、身長に対する脚の長さである、脚-身体比率 (leg-to-body ratio; LBR) の違いが外見的魅力に及ぼす影響に注目した。Swami et al. (2006)は、線画による刺激を用いて実験を行った。結果、男性は短ければ短いほど魅力的であり、女性は長ければ長いほど魅力的であるということが示された。一方、Sorokowski & Pawlowski (2008)はシルエット画像を用いて実験を行った。結果、男女ともに平均 LBR より 10% 長い脚が最も魅力的であるということが示された。しかしこの 2 つの研究で用いられた刺激は現実的ではない。本研究では LBR を身長に対する股下の比率とし、3D 画像を編集したものを刺激として用いてより現実的な身体形状の魅力測定する。そして、LBR が魅力評価に及ぼす影響をこれによって示し、進化心理学的視点から考察を行うことを目的とする。

方 法

実験参加者 私立大学の学生及び大学院生 40 名 (男性 18 名、女性 22 名) で、平均年齢は 22.1 歳 ($SD=1.79$) であった。

刺激画像 ベースとなる男女の画像を、Poser 7.0 を用いて作成し、フォトショップを用いて、その画像の脚の長さが人間特性基盤整備事業の調査結果に基づく 20 代男性及び女性の平均的な股下高 (身長、男性: 45.95%, 女性: 45.4%) となる画像を作成し、それを基準 (股下 100%) とし、そこから股下 90% から 110% まで長さを 2% ずつ変更した男女各 11 画像を作成し、これを刺激とした。これを Fig. 1 に示した。

手続き Super Lab 4.0 を用いて刺激性別ごとにランダムに画像を提示し、参加者はそれぞれの刺激画像に対して 7 段階で魅力評定を行った。

結 果

魅力評定について、2 (参加者性別) × 2 (刺激性別) × 11 (LBR) の分散分析を行った。参加者性別を込みにした結果のグラフを Fig. 2 に示した。LBR の主効果が見られ ($F(10, 380)=28.797$, $p<.001$, $\eta^2=.179$)、平均を頂点とした逆 U 字型を示した。また、刺激性別と LBR との交互作用効果が見られた ($F(10, 380)=8.976$, $p<.001$, $\eta^2=.058$)。単純主効果検定の結果を図中に示した。

Fig. 1. 刺激

考 察

Sorokowski & Pawlowski (2008)から、男女ともに LBR がより高い方が魅力的であるという方向に淘汰圧がかかっていると考えられる。脚の長さは幼少時代の栄養摂取の状況と関係があり、十分に栄養を摂取できていないと短くなることが示されている。また男性においては、脚が長い方が短い方に比べ、冠動脈疾患のリスクが低いことも示されている。一方、脚が長すぎることについての弊害もある (Wadsworth et al., 2002)。これらのことから、LBR が高すぎる、または低すぎる場合には魅力的ではないと判断され、結果的に平均に近い LBR が魅力的であるとされたと考えられる。そして、女性に

おいては、LBR が高い方が多産の傾向があるということも示されている (Fielding et al., 2008)。このことから、女性においては、平均よりも LBR が高い方が最も魅力的であるとさ

Fig. 2. LBR×刺激性別の魅力評定

引用文献

- Sorokowski, P. & Pawlowski, B. (2008). Adaptive preferences for leg length in a potential partner. *Evolution and Human Behavior*, **29**, 86-91.
Swami, V., Einon, D., & Furnham, A. (2006). The leg-to-body ratio as a human aesthetic criterion. *Body Image*, **3**, 317-323.
Fielding, R., Schooling, C. M., Adab, P., Cheng, K. K., Lao, X. Q., Jiang, C. Q., & Lam, T. H. (2008). Are longer legs associated with enhanced fertility in Chinese women? *Evolution and Human Behavior*, **29**, 434-443.
Wadsworth, M. E. F., Hardy, R. J., Paul, A. A., Marshall, S. F., & Cole, T. J. (2002). Leg and trunk length at 43 years in relation to childhood health, diet and family circumstances: evidence from the 1946 national birth cohort. *International Journal of Epidemiology*, **31**, 383-391.